

令和4年度

事業概要報告書

令和4年4月1日から

令和5年3月31日まで

公益社団法人鹿児島県トラック協会

目 次

(令和4年度事業概要報告書)

I	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業 (公益目的事業)	
	(1) 活動支援事業	1
	(2) 地方適正化事業	2
	(3) 労働・安全対策事業	4
	(4) 環境・エネルギー対策事業	9
	(5) 消費者対策事業	10
	(6) 広報対策事業	11
	(7) 緊急輸送対策事業	12
	(8) 経営・近代化促進事業	13
	(9) 負担金事業	15
II	新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進	
	(1) 軽油価格変動対策事業	16
	(2) 税制・金融対策事業	16
	(3) 総合物流対策事業	17
III	研修施設等の賃貸事業及び記録簿の販売(収益事業)	
	(1) 研修施設及び機器の貸出し等	18
	(2) 土地の賃貸事業	18
	(3) 物品販売	18
IV	福利厚生事業及び表彰事業(その他事業)	
	(1) 福利厚生事業	19
	(2) 表彰事業	19
V	管理部門	
	(1) 鹿児島県トラック研修センターの建替	20
	(2) 主な会議等	21

I 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業（公益目的事業）

(1) 活動支援事業

① 各種セミナー

荷主セミナー、労働安全セミナー等の開催による荷主企業との情報の交換と共有、職場の労務管理や衛生管理に対する意識の高揚、過労運転・飲酒運転による重大事故の防止対策を図った。

	セミナー名	開催数	出席者
支 部	労働安全セミナー	6 支部 8 回	271 名
	荷主セミナー	2 支部 2 回	82 名
	交通安全セミナー	2 支部 2 回	60 名
	その他セミナー	1 支部 1 回	43 名
部 会	労働安全セミナー	7 部会 8 回	109 名
	荷主セミナー	3 部会 3 回	48 名
	Gマークセミナー	4 部会 8 回	67 名
	その他セミナー	6 部会 7 回	91 名

② 各支部及び各専門部会定例会

行政からの通達事項の周知、事業者間の情報交換、社会的責任の意識の高揚、運行管理体制の強化を図り、輸送サービスの維持向上及び事故防止に努めた。

○定例会

	開催数	出席者
支 部	8 支部 18 回	553 名
部 会	15 部会 45 回	460 名

○その他部会活動

部会名	行事名	開催日	開催場所等
ダンプ部会	土砂等運搬に関する要望	(県) 令和4年8月8日(月) 令和4年9月1日(木) 令和4年9月13日(火) (鹿児島地区) 令和4年8月19日(金) 令和4年9月1日(木) (始良地区) 令和4年9月22日(金)	鹿児島県土木部 鹿児島市建設局 鹿児島県地域振興局 鹿児島県建設業協会 鹿児島県国道事務所他
木材部会	南九州四県合同部会「部会長会議」	令和4年7月30日(土) 令和4年10月21日(金)	熊本県
	南九州四県合同部会	令和4年10月21日(金)	熊本県
セメント部会	九州四県合同部会	令和4年11月18日(金)	宮崎県
食料品部会	九州各県全体交流会	令和4年9月22日(木)	福岡県
飼料・畜産輸送部会	宮崎・鹿児島・熊本3県合同部会	令和4年11月9日(水)	宮崎県
	飼料・畜産運搬に関する要望	令和5年3月26日(日)	鹿屋市

青運会	熊本・宮崎・鹿児島三県交流会	令和4年9月16日(金)	熊本県
合 計		6部会 14回	

③ 第27回全国トラック運送事業者大会

トラック運送業界の課題を認識するとともに、解決のための諸施策や取組みについて、意見交換と討議が行われた大会に参加した。

開催日	開催場所	参加者
令和4年10月5日(水)	名古屋東急ホテル(愛知県)	26名

(2) 地方適正化事業

① 輸送秩序確立

令和4年度(年間)を通して輸送秩序確立について、巡回指導及び部会等を通じて機会あるごとに法令遵守の徹底に取り組んだ。

② 適正化事業連絡会議幹事会

毎月の巡回指導の実施結果及び計画について報告するとともに、運輸支局が実施した監査状況及び行政処分などについての情報交換を行った。

③ 適正化事業連絡会議本会議

令和4年度適正化事業業務推進状況、令和5年度適正化事業実施機関の事業計画(案)、運輸局、支局における監査結果等について協議、報告を行った。

開催日	開催場所	出席者
令和5年3月3日(金)	県トラック研修センター	13名

④ 適正化事業評議委員会

適正化事業の業務推進状況、安全性評価事業認定状況等について報告し、意見、提言を受けた。

開催日	開催場所	出席者
令和5年3月10日(金)	県トラック研修センター	13名

⑤ 安全性評価事業

- 令和4年度安全性評価事業の申請に向けた説明会を4月に3地区研修センターにおいて開催し、67社88名が参加した。6月には申請書等の作成要領などについて、個別相談会を開催し、82社72名が参加した。

○令和4年度申請に係る説明会

開催日	開催場所	参加者
令和4年4月26日(火)	県トラック研修センター	39社54名
令和4年4月27日(水)	北薩地区研修センター	15社16名
令和4年4月27日(水)	大隅地区研修センター	13社18名

○令和4年度申請に向けた個別相談会

開催日	開催場所	参加者
令和4年6月10日(金)	県トラック研修センター	10社6名
令和4年6月17日(金)		9社8名
令和4年6月30日(木)		15社11名
令和4年6月9日(木)	北薩地区研修センター	9社9名
令和4年6月28日(火)		11社11名
令和4年6月8日(水)	大隅地区研修センター	9社9名
令和4年6月29日(水)		19社18名

○令和5年度申請に向けた事前説明会

1月に3地区において開催し、41社52名が出席した。

開催日	開催場所	参加者
令和5年1月25日(水)	県トラック研修センター	18社19名
令和5年1月26日(木)	北薩地区研修センター	10社17名
令和5年1月26日(木)	大隅地区研修センター	13社16名

- ・Gマーク制度の更なる普及・拡大を図るため、「Gマークラッピングトラック」3台を新設し、合計20台によるPR活動を展開した。

支部	事業者
鹿児島南支部	(株)トランスポート九州
薩摩南支部	(株)有村運送
霧島支部	(株)サイダ

- ・令和4年度は170事業所の申請があり、認定数529事業所、認定率47.1%(5両未満除く)となり、認定事業所に対し「Gマークステッカー」を配布した。

令和4年度認定事業所								認定率 (5両以上)	令和4年度
新規	初回更新	2回目更新	3回目更新	4回目更新	5回目更新	計	累計		47.1%
43	46	42	12	11	14	168	529		

⑥ 過積載絶滅運動

鹿児島運輸支局主催の過積載防止対策連絡会議に参画し、10月の過積載絶滅運動に取り組んだ。また、過積載防止ポスター1,600枚を作製し全会員、荷主団体、行政機関に配布した。

開催日	行事名	開催場所
令和4年9月	過積載防止対策連絡会議	書面決議
令和4年10月19日(水)	過積載合同街頭取締り	垂水市(新城小付近新城PA)

⑦ 運行管理者試験対策事前講習会

運行管理者国家試験対策として、受験者を対象に開催した。

開催日	開催場所	受講者
令和4年6月27日(月)	県トラック研修センター	22名
令和4年7月29日(金)		26名
令和5年2月4日(土)		38名
令和5年2月14日(火)		34名

⑧ 「標準的な運賃」活用セミナー

標準的な運賃の活用方法、荷主との交渉の仕方等についてセミナーを開催した。

開催日	開催場所	出席者
令和4年10月25日(火)	県トラック研修センター	16社19名

⑨ 巡回指導

巡回指導 334 事業所（巡回パトロール 153 回）実施した。

巡回事業所数	334 事業所（内奄美大島 21 事業所）	
指導実績状況	事業計画等に係る指摘	43 件
	帳票等の整備報告等に係る指摘	75 件
	運行管理等に係る指摘	608 件
	車両管理等に係る指摘	164 件
	労基法等に係る指摘	118 件
	法定福利に係る指摘	14 件
	運輸安全マネジメントに係る指摘	57 件
	合 計	1,079 件

⑩ 適正化事業研修会

新規事業者及び評価のD・E事業所を対象に、事業者のレベルアップを目的とした研修会を開催した。

開催日	開催場所	受講者
令和5年2月21日(火)	鹿児島運輸支局	14社16名

⑪ 「標準的な運賃」について荷主への要望

○広告入り封筒及び普及促進グッズ

標準的な運賃の活用に関する広告を掲載した封筒（角2：200枚，長3：8,000枚）や、普及促進グッズ（ボールペン1,000本）を作製した。

(3) 労働・安全対策事業

① 事故防止事業

国の「事業用自動車総合安全プラン2025」、全日本トラック協会の「トラック事業における総合安全プラン2025」の目標達成に向けた取組みに基づき、事故防止事業を推進した。

○プラン2025目標達成フルセミナー及び出前セミナー

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和4年9月16日(木)	北薩地区研修センター	①事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策について ②トラック運送事業における労務管理について	17社 19名
令和4年9月17日(金)	県トラック研修センター	①事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策について ②グループ討議	17社 20名

○陸運事業者のための安全マネジメント研修

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和4年9月27日(火)	大隅地区研修センター	①運輸安全マネジメントとRIKMSの概要説明 ②リスクアセスメントについて	10社 11名
令和4年9月28日(水)	県トラック研修センター	①運輸安全マネジメントとRIKMSの概要説明 ②リスクアセスメントについて	25社 28名

○健康起因事故防止セミナー

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和4年11月16日(水)	大隅地区研修センター	①健康起因事故の現状等について ②グループワーク	10社 11名
令和4年11月17日(木)	県トラック研修センター		31社 37名

② 新入学児童への交通安全教材(文具セット)の贈呈

県内の新入学児童にトラック輸送への理解と交通安全意識を啓発するため、教育委員会等を通じ交通安全教材(交通標識入り文具セット)15,000セットを贈呈した。

③ 高齢者ふれあいトラック交通安全教室等

高齢者の事故防止を図るため、当協会と関係する警察署共催で開催し、大型トラックの死角や内輪差、飲酒運転疑似体験、衝突被害軽減ブレーキ体験などの講習を実施した。

また、吉野校区コミュニティ協議会から協力依頼があった「交通安全フェスタ 2022～くらしのなかの交通安全教室～」に参加し、大型車の死角体験等を実施した。

開催日	開催場所	参加者
令和4年4月	雨天のため中止	-
令和4年9月26日(月)	南海自動車学校	30名
令和4年11月13日(日)	吉野自動車学校	80名

④ 安全運転研修

ドライバーの安全意識や運転技術向上を目的とした研修の受講者に対して助成を行った。

研修施設	研修期間	受講者
自動車安全運転センター安全運転中央研修所（全ト協指定）	2泊3日	3名
ドライビングアカデミーONGA（全ト協指定）	2泊3日	1名
ドライビングアカデミーONGA（県ト協指定）	1泊2日	2名
ドライビングアカデミーMIYUKI（県ト協指定）	1泊2日	5名
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【安全】	1日	38名
空港自動車学校（県ト協指定）【安全】	1日	1名
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【初任】	2日	50名
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【高齢】	1日	13名
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【事故】	1日	9名
合計		122名

⑤ 交通事故防止対策

交通事故防止対策を推進するため、代表者及び管理者に対して、陸災防と共催で「交通労働災害防止担当管理者等研修会」を開催した。

開催日	開催場所	参加者
令和4年6月24日(金)	県トラック研修センター	49名
令和4年6月28日(火)	大隅地区研修センター	25名
令和4年6月29日(水)	県トラック研修センター	33名

⑥ トラックドライバー・コンテスト

トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会を開催(学科及び実科(運転競技)実施)し、成績優秀者を10月の全国大会に推薦した。

○第40回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会

開催日	開催場所	参加者
令和4年7月3日(日)	田上自動車学校	22名

○第54回全国トラックドライバー・コンテスト

開催日	開催場所	本県出場者
令和4年10月22日(土) ～24日(月)	自動車安全運転センター 安全運転中央研修所	4名 11トン部門、4トン部門 トレーラ部門、女性部門

⑦ セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト

運転者のモラル向上を目指す「セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト」実行委員会主催の2022「セーフティ・チャレンジ」交通安全コンテストに参加する会員に対して、参加費の一部を助成した。

実施期間	参加者	助成額
令和4年6月1日(水)～10月28日(金)	49事業者 430チーム 2,150名	709,500円

⑧ 交通事故防止セミナー

セフティ会・女性部会との共催で、事故防止対策に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和4年10月22日(土)	加音ホール	(演題) 交通事故防止対策について (講師) 常務理事 宇都 昌平 氏	41名

⑨ 交通安全運動啓発

- ・各行政機関・団体が行う交通安全運動に参加するとともに、春と秋の全国交通安全運動期間中に掲示するポスター（各1,100枚）を作製し、会員へ配付した。
- ・「交通安全運動実施中」の横断幕を各支部の主要道路等に掲げ、県民、会員事業者へ運動の周知を図り、交通事故防止の意識高揚を図った。

⑩ 「ドライブレコーダー装着車」ステッカーの作製

危険運転等の抑止を図るため、事業用トラックへ貼付するドライブレコーダー装着車」ステッカーを1,000枚作製し、希望のあった会員に配付した。

⑪ 「大型車の車輪脱落事故防止対策街頭キャンペーン」等

- ・大型車のホイール・ボルト折損等による車輪脱落事故が増加している状況を踏まえ、大型車の車輪脱落事故防止対策の取組みとして、ドライバーを対象にホイールナット等の街頭点検の実施及びリーフレット配布による周知を行った。

実施日	開催場所
令和5年1月26日(木)	九州自動車道下り桜島サービスエリア

- ・全ト協作製のDVD「STOP！車輪脱落事故」を全会員へ配付した。

⑫ 社会保険労務士による労務相談

会員事業者に対し社会保険労務士による労務相談を行った。

電話、FAX及びメールによる相談	訪問相談
14件	3件

⑬ 労働・安全対策事業に係る各種助成事業等

- ・安全装置やアルコール検知器の導入、トラックドライバーの適性診断の受診、運転記録証明書の取得等に対して助成を行った。
- ・可搬型運転適性診断機器の貸出しを行った。

助成名		助成数	助成額
安全機器等の導入	安全装置等導入促進助成	31社134台	2,627,000円
	ドライブレコーダー機器導入促進助成	28社95台	316,000円
アルコール検知器増強導入促進助成		21社61台	474,000円
適性診断助成	一般診断	2,220名	2,664,000円
	初任診断	1,093名	1,311,600円
	適齢診断	357名	428,400円

可搬型運転適性診断機器の貸出し（大隅地区2台：一般診断）		272名	—
運転記録証明書証明料助成		10,890名	7,296,300円
運行管理者等一般講習受講料助成		1,167名	3,734,400円
飛散防止シート導入費用助成 ^新		26社39枚	455,000円
ドライバー等安全運転研修助成		42社122名	1,580,700円
免許取得助成		71社87件	6,751,000円
突発性運転不能障害疾患の予防	睡眠時無呼吸症候群	14社312名	1,560,000円
	睡眠時無呼吸症候群（精密検査）	1社1名	10,000円
	定期健康診断	207社2,791名	4,186,500円
	脳ドック・心臓ドック検査等	4社7名	68,000円
	血圧計導入促進助成	4社4台	180,000円
新型コロナウイルス感染予防対策助成		83社	2,057,695円
合 計			35,700,595円

⑭ **トラック運送事業における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会**

トラック運送事業における取引環境の改善及び長時間労働の抑制を実現するための具体的な環境整備等を図る目的で設置された「トラック運送事業における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会」に参加した。

開催日	開催場所	出席者
令和5年3月20日(月)	鹿児島サンロイヤルホテル	11名

⑮ **(新)改善基準告示周知セミナー等**

令和6年4月に改正が予定されている改善基準告示の周知を目的としたセミナーと同一労働同一賃金対応セミナー(鹿児島地区)を開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和4年11月28日(月)	リナシティ かのや	(演 題) 「トラック運送事業者のための 将来への対策について」 (講 師) 瀧澤 学 氏	14社 16名
令和4年11月29日(火)	県トラック 研修センター	(演題①) 「同一労働同一賃金」の概要等 (講 師) 金澤 匡晃 氏 (演題②) 「トラック運送事業者のための 将来への対策について」 (講 師) 瀧澤 学 氏	24社 30名

⑯ **運送業の「2024年問題」への労務対応セミナー**

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和5年1月24日(火)	県トラック 研修センター	(演 題) 運送業の「2024年問題」への 労務対応 (講 師) 富永 剛生 氏	25社 35名

⑰ 施設運営管理事業

鹿児島県トラック研修センター新建設予定地の管理を行った。

(4) 環境・エネルギー対策事業

① トラックの森事業の推進

○地域に輪を広げ次世代に繋がる植樹活動

地球温暖化防止に寄与するため、曾於市とさつま町に樹木の贈呈を行った。

贈呈日	植樹場所
令和4年4月7日(木)	曾於市立岩川小学校(令和4年4月植樹)
令和4年6月3日(金)	さつま町立鶴田小学校(令和4年6月植樹)

② 環境対策に関する取組み

○環境に関する本の寄贈

環境問題への意識高揚を推進するため、県ト協主催の絵画コンクールへの応募率の高い小学校、応募数上位校等に対して環境に関する本(SDGsを含む)を寄贈した。

寄贈先	寄贈先
鹿児島市立松元小学校(鹿児島・種子屋久支部)	霧島市立横川小学校(霧島支部)
鹿児島市立錫山小学校(鹿児島南支部)	曾於市立光神小学校(大隅北支部)
指宿市立池田小学校(薩摩南支部)	錦江町立神川小学校(大隅南支部)
伊佐市立田中小学校(薩摩中央支部)	日置市立伊集院小学校(薩摩南支部)
阿久根市立大川小学校(薩摩北支部)	宇検村立阿室小学校(奄美地区)
始良市立三船小学校(霧島支部)	

③ 第18回ベストエコドライブ・コンテスト

「第18回ベストエコドライブ・コンテスト」を開催し、学科試験、安全運転、省エネ運転を実施し、合格基準をクリアした32名をベストエコドライバーとして認定した。

(第1回から第18回までのベストエコドライバー認定者 合計：741名)

開催日	開催場所	部門・参加者
令和4年11月5日(土)	運転技能向上センター	(実施部門) 10トンカーゴ部門…10名 10トンダンプ部門…5名 4トンカーゴ部門…14名 準中型部門…3名 合計32名

④ SDGsを学ぶ研修会

開催日	開催場所	内容	参加者
令和4年6月8日(水)	県トラック研修センター	(演題) SDGsの取組みで新たな企業価値へ繋げる (講師) 中塚 啓二郎 氏	6社 14名

⑤ トラック運送事業者の「今すぐできるSDGs」セミナー

開催日	開催場所	内容	参加者
令和5年1月24日(火)	県トラック研修センター	(演題①) トラック運送事業者の「今すぐできるSDGs」 (講師) 富永 剛生 氏 (演題②) 我が社のSDGsに関する取組み (講師) 長野 正臣 氏	16社 17名

⑥ 地球温暖化防止の推進

鹿児島県や鹿児島市等が主催する環境問題に関する協議会等に参画した。

○地球環境を守るかごしま県民運動推進協議会

開催日	開催場所
令和4年5月13日(金)	県青少年会館

⑦ 各種助成事業

助成名	助成数	助成額
環境対応車導入促進助成	1社1台	193,000円
EMS機器導入助成	10社20台	192,000円
アイドリングストップ支援機器導入助成	2社2台	120,000円
エコタイヤ導入促進助成	36社1,225本	1,225,000円
グリーン経営認証制度促進助成	更新16社	320,000円
合 計		2,050,000円

(5) 消費者対策事業

① 物流セミナー

物流をめぐる問題について、貨物自動車運送事業者と荷主企業が共通の理解を得ること、また、貨物自動運送事業の役割と重要性を広く鹿児島県民に周知することを目的とした物流セミナーを、一般県民に対しては幅広く参加してもらえるよう「県民公開講演会」として開催した。

開催日	開催場所	内容	参加者
令和4年12月13日(火)	かごしま県民交流センター	① 鹿児島県トラック協会の取組みに関する紹介(映像) ② 講演会 講師: 橋本 五郎 氏 テーマ: どうなる日本	239名

② 引越管理者講習

引越業務における実務担当者の能力向上を目的に開催した。

開催日	講習名	開催場所	参加者
令和4年11月14日(月)	引越管理者基本講習	県トラック研修センター	6社8名
令和4年11月15日(火)	引越管理者講習	県トラック研修センター	13社24名

③ 輸送相談及び苦情処理

一般消費者からの苦情や引越等に関する相談に対応した。

(6) 広報対策事業

① 広報誌及びインターネットによる情報提供

トラック運送事業に関する課題や当協会の活動状況について、広報誌の作製、配布、当協会ホームページや会員ネットワークシステムにより会員及び一般向けに情報発信した。

② 「夢のあるトラック」 絵画コンクール

将来を担う子供たちにトラック運送事業の理解を目的に絵画コンクールを行い、12,327点の応募作品から入選作品66点を決定した。

最優秀賞作品は、会員事業者のトラックにラッピングした。

公募校・応募数	最優秀賞	優秀賞	佳作
370校・12,327点	6点(各学年1点)	30点(各学年5点)	30点(各学年5点)

③ 広報イベント

トラック運送事業が果たす経済的・社会的役割について広く一般県民の理解を深めることを目的に広報イベントに参加及び、イベントを開催した。

○ 「桜島と芸術花火」

開催日	開催場所	内容
令和4年4月30日(土)	マリポートかごしま	トラックの展示、PR動画の放映

○ 「トラックの日」フェスティバル

トラック運送事業が果たす経済的・社会的役割について広く一般県民の理解を深めることを目的に広報イベントを開催した。

開催日	開催場所	内容
令和4年10月9日(日)	マリポートかごしま	ステージイベント数：5 出展数：25

④ トラック運送業界PR動画

トラック運送業界の魅力を発信することを目的に、鹿児島キャリアデザイン専門学校の協力によるPR動画を制作した。

⑤ 人材確保セミナー

全ト協との共催で、コロナ後の時代に対応した人材の採用や定着に向けた職場環境の整備、働き方改革に対応した実務に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和5年2月24日(金)	県トラック 研修センター	①「新時代」における運転者人材の実態 ② 運転者人材等の採用 他	17社 19名

⑥ 県ト協版求人サイト

会員事業者の求人活動をサポートすることを目的としたドライバー求人サイトで会員事業者の求人情報を掲載した。

延掲載件数 (令和5年3月末)	ドライバー	43件
	荷役作業員・整備士	2件
	事務職	3件

(7) 緊急輸送対策事業

① 防災訓練参加

県等との緊急・救援物資輸送に関する協定に基づき、防災訓練等に参加した。

開催日	訓練等名	開催場所
令和4年5月～ 令和5年2月	鹿児島県物流拠点現地視察	霧島市、薩摩川内市、曾於市、大口市、南さつま市
令和4年10月17日(月) 22日(土)	大容量泡放射システム資機材搬送訓練 (南九州地域広域共同防災協議会)	J X 喜入石油基地
令和4年11月5日(土)	鹿児島県総合防災訓練(県主催)	志布志市
令和5年1月7日(土)	桜島火山爆発総合防災訓練 (鹿児島市主催)	鹿児島市立甲東中学校
令和5年2月11日(土)	原子力防災訓練(県主催)	湧水町、さつま町

② 家畜伝染病対策

口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生に対応するため、行政機関との緊急輸送の協力体制を確認した。

実施日	会議名	開催場所	内容
令和4年8月10日(水)	鹿児島県豚熱等防疫対策会議	W e b	伝染病の発生状況、侵入防止対策 等
令和4年10月12日(水)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫対策会議	W e b	高病原性鳥インフルエンザの発生状況 他

③ 防疫資材輸送

高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う県からの要請を受け、会員事業者の協力により防疫資材輸送を行った。

実施日	輸送品目	輸送車両	発生地
令和4年11月～ 令和5年2月	防疫資材	延42社:61両	出水市、南九州市、阿久根市、鹿屋市

④ 助成事業

高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う会員事業者の防疫対策として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成金	29社	751,502円

(8) 経営・近代化促進事業

① 青年部研修等

次代を担う事業後継者、青年経営者の育成するため、会議等に参加した。

開催日	行事名	開催場所	参加者
令和4年4月18日(月)	九運青協代表会議及び第1回役員会	ホテルニュー長崎	3名
令和4年6月17日(金)	第1回(公社)全ト協青年部会全国 代表者協議会	全ト協	1名
令和4年6月7日(火)	九運青協代表会議及び第2回役員会	SHIROYAMA HOTEL Kagoshima	6名
令和4年7月13日(水) ～7月16日(土)	視察研修	北海道	11名
令和4年9月20日(火)	九運青協代表会議及び第3回役員会	ロワジュールホテル那覇	5名
令和4年11月17日(木)	九運青協代表会議及び第4回役員会	宝山ホール	5名
令和4年11月29日(火)	第2回(公社)全ト協青年部会全国 代表者協議会	全ト協	1名
令和5年1月20日(金)	(公社)全ト協青年部会九州ブロッ ク大会	SHIROYAMA HOTEL Kagoshima	17名
令和5年2月16日(木)	第3回(公社)全ト協青年部会全国 代表者協議会	(一社)主婦会館プラ ザエフ	1名
令和5年2月17日(金)	(公社)全ト協会青年部会全国大会	京王プラザホテル	5名

② 女性部会研修等

女性の活躍の推進によるトラック運送業界の発展及び地位向上のため、会議等に参加した。

開催日	行事名	開催場所	参加者
令和4年7月21日(木)	九州ブロック女性協議会 第1回役員会	ザ・ニューホテル 熊本 (Web出席)	1名
令和4年9月16日(金)	九州ブロック女性協議会 第2回役員会	熊本県トラック協会 (Web出席)	1名

令和4年7月15日(金)	(公社)全ト協女性部会全国代表者協議会	全ト協 (Web開催)	1名
令和4年10月22日(土)	(公社)鹿児島県トラック協会・セフティ会・女性部会共催セミナー	加音ホール	41名
令和4年10月25日(金)	(公社)全ト協女性部会九州ブロック研修会 in KAGOSHIMA	SHIROYAMA HOTEL Kagoshima	9名
令和5年2月24日(金)	九州ブロック女性協議会 第3回役員会	熊本県トラック協会 (Web出席)	1名
令和5年3月20日(月)	(公社)全ト協女性部会改善基準告示の改正に関する講演会	全ト協 (Web開催)	3名

③ リーダー研修

開催日	開催場所	内容	参加者
令和4年10月20日(木)	県トラック 研修センター	①管理者に求められる3大能力 ②管理者に活かせる自分の性格傾向 ③管理者に求められるコミュニケーション能力 ④管理者としての適切なコミュニケーション力の発揮方法	16社 19名

④ 物流効率化に関する調査研究

ポストコロナ時代に立ち向かう先進物流企業視察を行った。

開催日	視察先	内容	参加者
令和4年12月6日(火) ～7日(水)	①菱木運送(株) ②(株)トランスウェブ ③アズワン(株) スマートDC	①AI点呼ロボット導入、乗務員時計を活用した労務管理 ②輸入車を積極的に導入した車両戦略 ③最新の物流センター視察	9名

⑤ 中小トラック運送事業者のためのIT活用セミナー

開催日	開催場所	内容	参加者
令和5年2月17日(金)	整備振興会	(演題①)ITの活用方法と「データ経営」の必要性等について (講師) 森高 弘純 氏 (演題②)2024年問題への取組みについて (講師) 菱木 博一 氏 (演題③)自動点呼機器の動向及び活用について (講師) 吉澤 和顕 氏	25社 35名

⑥ 各種助成事業

会員事業者の経営の安定改善及び経営基盤の一層の強化を目的として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
自家用燃料供給施設整備支援助成	新設 3 基	3,000,000 円
中小企業大学校講座受講料助成	3 社 3 名	44,100 円
合 計		3,044,100 円

⑦ 物流出前講座

トラック運送事業に対する関心を高め、就職の選択肢としてもらうことを目的に、物流に関する出前講座を開催した。

開催日	開催場所	受講者
令和 4 年 11 月 12 日(土)	枕崎市立枕崎中学校	24 人

⑧ Net-KTA 会員ネットワークシステムの運営

Net-KTA 会員ネットワークシステムを活用して迅速な情報提供に努め、利用促進を図るとともに、会員事業者とトラック協会の伝達手段の情報化を推進した。

利用システム	利用者
Net-KTA 会員ネットワークシステム	509 社利用 (令和 5 年 3 月末)

⑨ 近代化基金融資及び利子補給事業

会員事業者の物流施設の整備や近代化・合理化に資する設備並びに輸送力の増強等を促進するため、低利融資資金の融資を図った。

また、令和 4 年度は近代化基金融資の円滑化を図るため、近代化基金へ 20,000 千円の積立てを行った。

区 分	商工中金融資		利子補給	
	融資件数	融資実行額	利子補給件数	利子補給額
一般融資	0 件	0 円	13 件	159,342 円
ポスト新長期規制融資	27 件	481,736,070 円	182 件	4,440,629 円
合 計	27 件	481,736,070 円	195 件	4,599,971 円

(9) 負担金事業

運輸事業の振興の助成に関する法律及び政令に基づき、運輸事業振興助成交付金23%のうち、出捐金に係る公益目的事業比率80.1%を(公社)全日本トラック協会へ出捐した。

出 捐 額	54,338,420 円
うち公益目的事業比率 80.1%	43,525,074 円

II 新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進

次の事項について、物流に配慮した施策が講じられるよう要望活動を行った。

4月24日(日)：公明党鹿児島県本部
5月18日(水)：鹿児島県知事
7月19日(火)：鹿児島県知事
8月22日(月)：公明党鹿児島県本部
8月30日(火)：自民党鹿児島県連
9月5日(月)：鹿児島県、県内32市町(送付)
9月28日(水)～29日(木)：県選出自民党国会議員(6名)
9月29日(木)：鹿児島県知事
11月1日(火)：九州運輸局長
12月2日(金)：霧島市長
3月9日(木)：九州運輸局長

(1) 軽油価格変動対策事業

① 燃料費負担の軽減に資する補助支援制度の創設^新

原油供給不足やロシアのウクライナ侵攻、円安により原油価格が高値水準となっていることから、農林水産業をはじめとする各基幹産業の発展に向け、安全で安心な輸送サービスを提供し続けるための「トラック運送業の燃料価格高騰に対する補助制度」の創設を要望し、鹿児島県や鹿屋市、薩摩川内市などで創設された。

② 強力なエネルギー価格低廉化方策の実施^新

燃料価格激変緩和補助金の補助額拡大と期間延長及び安価な備蓄石油の放出による安定供給を図るよう要望し、燃料油価格激変緩和措置が令和5年9月まで延長された。

③ 燃料高騰分の価格転嫁のための対策の実施^新

標準的な運賃、燃料サーチャージによる適正な運賃・料金の収受に関する荷主に対する強力な要請の働きかけ。

(2) 税制・金融対策事業

トラックには多くの税金が課せられ、中小事業者が大半を占めるトラック運送業界にとって大きな負担となっていることから、自動車関係諸税の簡素化及び負担軽減がされるよう抜本的な見直しを図ること。

また、自動車重量税について、道路特定財源としての位置づけを明確にし、「重要物流道路」に対する支援・投資、道路ネットワークの整備、ミッシングリンクの解消、SA・PA及び道の駅における駐車スペース等の整備・拡充、渋滞対策等に充てること。

(3) 総合物流対策事業

① 物流に配慮した高速道路料金等

消費地から遠隔にある地域産業の維持発展が図られる料金体系とドライバーが改善基準告示など法令上の規制を遵守するため、物流に配慮した料金体系の確立を図ること。

- ・ 終日基本料金の引下げ及び大口・多頻度割引 50%の恒久化
- ・ 深夜割引の拡充（3割引→5割引）及び適用時間帯の拡大（0時～4時 → 22時～5時）
- ・ 長距離通減制の拡大（100km～200km まで 25%割引、200km 超 30%割引 → 300km 以上の割引率の設定と拡充）
- ・ 一定距離超の上限定額制の導入
- ・ 高速道路を一時退出する際の通算した料金体系の創設
- ・ 高速道路の S A・P A、道の駅等における駐車スペースの整備、拡充

② 「標準的な運賃」の荷主への周知

トラックドライバーの労働条件の改善とドライバー不足の解消を図り、安定した輸送力を確保するためには、荷主の理解が不可欠であることから、令和2年4月に告示された「標準的な運賃」を周知徹底すること。

③ 新たな「改善基準告示」の荷主への周知^新

令和6年度施行に向けて本年中に改正されるトラックドライバーの労働時間を規制する新たな「改善基準告示」を遵守するには荷主の理解が不可欠なことから、周知徹底と取引環境の改善を図ること。

④ 農畜水産物輸送を維持、発展させるための対策の実施

鹿児島県の農畜水産物輸送は、燃料費や高速料金、フェリーの料金など輸送コストが大きく、荷主である生産者等の負担が大きいため、トラック運送事業者または生産者等に対する運賃やフェリー・JR貨物の利用料金に対する助成措置、パレット化を推進するためパレット利用に対する助成措置を創設すること。

⑤ 外国人労働者の就労に向けた対応策

トラック運送業界は、少子高齢化などにより長期的には労働力不足が深刻化する業種とされていることから、将来の労働力不足を解消するためには、外国人労働者の就労を図る必要があるが、現行制度では困難であることから、将来に向けて必要な外国人労働者を確保できる制度を検討すること。

Ⅲ 研修施設等の賃貸事業及び記録簿の販売（収益事業）

（１）研修施設及び機器の貸出し等

当協会研修施設及び機器を会員事業者、関係機関へ貸出し等を行った。

○施設貸出し

施設名	回数	収入額
県トラック研修センター	25回	271,950円
北薩地区研修センター	3回	43,600円
大隅地区研修センター	6回	89,200円
合計	34回	404,750円

○施設賃貸

施設名	賃貸先	収入額
県トラック研修センター	鹿児島県運送事業協同組合連合会 (月額 25,000円)	300,000円
大隅地区研修センター	南九州交通共済協同組合 (月額 20,000円)	240,000円
	合同会社南九州交通共済大隅 (月額 10,000円)	120,000円
合計		660,000円

（２）土地賃貸

施設名	賃貸先	収入額
ファミリーマート サンレックス 流通団地店（店舗用地）	太陽運輸倉庫（株） (月額 225,000円)	2,700,000円
ファミリーマート サンレックス 流通団地店（看板用地）	(株)鹿児島銀行 (月額 2,000円)	24,000円
合計		2,724,000円

（３）物品販売

法令で義務付けられている運転日報・点呼記録表を販売した。

○販売件数

件数	収入額
496件	2,440,500円

IV 福利厚生事業及び表彰事業（その他事業）

（1）福利厚生事業

会員事業者のドライバーを含めた従業員の心身のリフレッシュや福利厚生を図るため、支部等の主催するスポーツ大会及び福利厚生事業に対して助成を行う。

○福利厚生事業

	開催数	出席者	対象事業
支 部	7支部 20回	574名	スポーツ大会、視察研修 他
部 会	11部会 18回	196名	スポーツ大会、視察研修 他

（2）表彰事業

貨物自動車運送事業における安全対策を講じ、又は事故防止対策に努め社会的地位の向上に貢献した個人及び会員事業者等に対して表彰した。

○鹿児島県トラック協会長表彰

表彰名	表彰者
永年勤続従業員（運転者10年以上）	87名
永年勤続従業員（運転者20年以上）	35名
永年勤続従業員（運転者30年以上）	18名
永年勤続従業員（従業員20年以上）	14名
永年勤続従業員（従業員30年以上）	6名
合 計	160名

○無事故事業所表彰

表彰事業所
37事業所

V 管理部門

(1) 鹿児島県トラック研修センターの建替

新研修センターの建設について、令和3年度第1回理事会での決定、令和3年度定時社員総会での報告を経て、正副会長会、総務委員会、理事会で基本構想など具体的な進め方について協議を行い、下記のとおり着手した。

① 設計業者の選定

設計業者の選定方法 公募型プロポーザル方式
選定業務委託先 (公財)鹿児島県住宅・建築総合センター
選定業務委託費用 1,181千円

② 設計業者選定に係る審査委員会の設置

委員会名称 新研修センター建築設計等公募型プロポーザル審査委員会
委員構成 学識経験者(大学等)、建築専門家(県)、県ト協代表理事の5名

③ 建築設計・監理業務委託業者の決定

業務委託先 堂園設計(株)(建築設計等プロポーザル 最優秀技術提案者)
業務委託費用 39,820千円

④ 委員会の設置

委員会名称 鹿児島県トラック研修センター建設委員会
委員構成 協会理事、青運会部会長の20名

⑤ 建設のスケジュール(当初計画の変更)

令和4年10~12月 設計業者選定(プロポーザル)
令和4~5年度 基本・実施設計
令和5~6年度 建設工事
令和6年度中 竣工

(2) 主な会議等

① 総会、理事会等

定時社員総会、理事会、正副会長会、常任委員会、特別委員会をそれぞれ開催した。

定時社員総会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
令和4年度 議決総数：846名 出席：86名 委任状：198名 書面議決：329名	6月22日(水)	報告事項 ①令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の事業報告の件 決議事項 ②令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の決算に係る計算書類承認の件 ③理事20名選任の件 ④監事5名選任の件	鹿児島 サンロイヤルホテル

理事会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：16名)	6月7日(火)	決議事項 ①令和3年度事業概要及び決算書類の報告について ②会計監査人の再任について ③令和4年度定時社員総会について ④規程の改正について 報告事項 ①令和4年度(公社)鹿児島県トラック協会会長表彰及び無事故事業所表彰について ②新型コロナワクチン職域接種(3回目)について ③「桜島と芸術花火2022」における広報事業について ④会員の入退会について ⑤令和3年度助成申請について ⑥令和4年度助成事業要綱について ⑦今後の日程について ⑧委員会報告	県トラック 研修センター
第2回 (出席：19名)	6月22日(水)	決議事項 ①会長、副会長、専務理事、常務理事選任及び代表理事、業務執行理事の選定の件 ②常任委員会及び特別委員会の委員選任の件 ③事務局長選任の件	鹿児島 サンロイヤルホテル
第3回 (出席：16名)	7月29日(金)	決議事項 ①鹿児島県トラック研修センターの建替について 報告事項	県トラック 研修センター

		<ul style="list-style-type: none"> ①地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰等総合緊急対策）に係る要望活動状況等について ②2022年度貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）申請状況について ③「第40回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会」及び「第37回フォークリフト運転競技鹿児島県大会」について ④会員の入退会について ⑤各種助成事業について ⑥委員会報告 	
第4回 (出席：16名)	9月21日(水)	<p>決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①鹿児島県トラック研修センターの建替について ②「トラックの日」イベントについて <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰等総合緊急対策）に係る「燃料費負担の軽減に資する補助制度」の創設に関する要望について ②燃料油価格に対する激変緩和事業の延長について ③改善基準告示の見直しについて ④委員会報告 	鹿児島 サンロイヤルホテル
第5回 (出席：18名)	11月24日(木)	<p>決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和4年度上半期事業概要及び監査報告について ②鹿児島県トラック研修センターの建替について ③大隅地区研修センターの移転候補地について ④協会車両の更新等について ⑤「桜島と芸術花火2023」への対応について <p>追認事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新入学児童への交通安全教材の贈呈品について ②飛散防止シート導入助成金について ③令和5年度「地域に輪を広げ、次世代に繋がる植樹活動」について ④運行管理者等一般講習の参画について ⑤Gマーク取得対策について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地方創生臨時交付金に係る「燃料費負担軽減に資する補助制度の創設」に関する県及び市町村の状況について ②トラックの日フェスティバル2022について ③トラック運送事業PR動画について 	鹿児島 サンロイヤルホテル

		<ul style="list-style-type: none"> ④第 54 回全国トラックドライバー・コンテスト、第 18 回ベストエコドライブ・コンテストについて ⑤改善基準告示改正に係るセミナーについて ⑥会員の入退会について ⑦各種助成金について ⑧令和 4 年度九州運輸局長表彰について ⑨委員会報告 	
第 6 回 (出席：14 名)	1 月 17 日(火)	<p>決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①古賀理事の辞任及び後任の理事会へのオブザーバー出席について ②鹿児島県トラック研修センターの建替について ③高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成金について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①鹿児島県地域公共交通燃料油価格高騰対策事業支援金について ②高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫資材搬送について 	県トラック 研修センター
第 7 回 (出席：17 名)	2 月 21 日(火)	<p>決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①鹿児島県トラック研修センターの建替について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①鹿児島県地域公共交通燃料油価格高騰対策事業支援金等について ②高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫資材搬送について 	県トラック 研修センター
第 8 回 (出席：16 名)	3 月 22 日(水)	<p>決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和 4 年度補正予算(案)について ②規程の改正について ③令和 5 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④令和 5 年度定時社員総会の開催日時及び開催場所について ⑤会費の見直しについて <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①会員の入退会について ②各種助成金について ③委員会報告 ④今後の日程について ⑤その他 	県トラック 研修センター

正副会長会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：7名)	5月30日(金)	①令和3年度事業概要及び決算書類の報告について ②会計監査人の再任について ③令和4年度定時社員総会について ④陸災防鹿児島県支部、鹿児島県トラック政治連盟の役員改選について ⑤規程の改正について ⑥令和4年度第1回理事会に提出する議題について 報告事項 ①令和4年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について ②新型コロナワクチン職域接種(3回目)について ③「桜島と芸術花火2022」における広報事業について ④職員の新規採用について ※総務委員会との合同会議	県トラック 研修センター
第2回 (出席：7名)	7月12日(火)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：7名)	8月30日(火)	①当面の諸課題について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第4回 (出席：7名)	11月2日(水)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第5回 (出席：7名)	12月16日(金)	協議事項 ①鹿児島県トラック研修センターの建替について ②広報事業について 報告事項 ①鹿児島県地域公共交通燃料油価格高騰対策事業支援金について ②高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫資材搬送について ※総務委員会との合同会議	
第6回 (出席：7名)	1月10日(火)	協議事項 ①古賀理事の辞任及び後任の理事会へのオブザーバー出席について ②鹿児島県トラック研修センターの建替について ③高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成金について ④第6回理事会に提出する議題について 報告事項 ①鹿児島県地域公共交通燃料油価格高騰対策事業支援金について	鹿児島 サンロイヤルホテル

		②高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫資材搬送について ※総務委員会との合同会議	
第7回 (出席：7名)	2月8日(水)	協議事項 ①鹿児島県トラック研修センターの建替について ②第7回理事会に提出する議題について 報告事項 ①鹿児島県地域公共交通燃料油価格高騰対策事業支援金等について ②高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫資材搬送について ※総務委員会との合同会議	鹿児島 サンロイヤルホテル
第8回 (出席：7名)	2月28日(火)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第9回 (出席：7名)	3月14日(火)	協議事項 ①総務委員会所管の令和4年度事業経過報告について ②令和4年度補正予算(案)について ③令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について ④会費の見直しについて ⑤規程の改正について ⑥令和4年度第8回理事会に提出する議題について ⑦第47回全国高等学校総合文化祭に係る大会協賛について 報告事項 ①鹿児島国体ラッピングトラックについて ②鹿児島県トラック研修センター建設委員会について ※総務委員会との合同会議	県トラック 研修センター

総務委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：15名)	5月30日(金)	①令和3年度事業概要及び決算書類の報告について ②会計監査人の再任について ③令和4年度定時社員総会について ④陸災防鹿児島県支部、鹿児島県トラック政治連盟の役員改選について ⑤規程の改正について ⑥令和4年度第1回理事会に提出する議題について 報告事項 ①令和4年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について	県トラック 研修センター

		②新型コロナワクチン職域接種（3回目）について ③「桜島と芸術花火 2022」における広報事業について ④職員の新規採用について ※正副会長会との合同会議	
第2回 (出席：13名)	7月20日(水)	①総務委員会所管令和4年度事業について ②鹿児島県トラック研修センターの建替について ③会費見直しの要請について ④地方創生臨時交付金に係る要望活動状況等について ⑤令和4年度第3回理事会に提出する議題について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：15名)	9月14日(水)	①鹿児島県トラック研修センターの建替について ②「トラックの日」イベントについて ③地方創生臨時交付金に係る「燃料費負担の軽減に資する補助制度」の創設に関する要望について	県トラック 研修センター
第4回 (出席：14名)	11月9日(水)	協議事項 ①令和4年度上半期事業概要及び監査報告について ②鹿児島県トラック研修センターの建替について ③大隅地区研修センターの移転候補地について ④「桜島と芸術花火 2023」への対応について ⑤新入学児童への交通安全教材の贈呈品について ⑥飛散防止シート導入助成金について ⑦令和5年度「地域に輪を広げ、次世代に繋がる植樹活動」について ⑧運行管理者等一般講習の参画について ⑨Gマーク取得対策について ⑩協会車両の更新等について ⑪令和4年度第5回理事会に提出する議題について 報告事項 ①地方創生臨時交付金に係る「燃料費負担軽減に資する補助制度の創設」に関する県及び市町村の状況について ②（一社）AZ-COM丸和・支援ネットワークが行う自治体との広域物流支援に関する協定について ③改善基準告示改正に係るセミナーについて ④トラックの日フェスティバル 2022 について ⑤先進物流企業等の視察について ⑥PR動画について ⑦環境に関する本の寄贈について	県トラック 研修センター
第5回 (出席：13名)	12月16日(金)	協議事項 ①鹿児島県トラック研修センターの建替について ②広報事業について	県トラック 研修センター

		<p>報告事項</p> <p>①鹿児島県地域公共交通燃料油価格高騰対策事業支援金について</p> <p>②高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫資材搬送について</p> <p>※正副会長会との合同会議</p>	
<p>第6回 (出席：14名)</p>	1月10日(火)	<p>協議事項</p> <p>①古賀理事の辞任及び後任の理事会へのオブザーバー出席について</p> <p>②鹿児島県トラック研修センターの建替について</p> <p>③高病原性鳥インフルエンザ防疫対策助成金について</p> <p>④第6回理事会に提出する議題について</p> <p>報告事項</p> <p>①鹿児島県地域公共交通燃料油価格高騰対策事業支援金について</p> <p>②高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫資材搬送について</p> <p>※正副会長会との合同会議</p>	<p>鹿児島 サンロイヤルホテル</p>
<p>第7回 (出席：10名)</p>	2月8日(水)	<p>協議事項</p> <p>①鹿児島県トラック研修センターの建替について</p> <p>②第7回理事会に提出する議題について</p> <p>報告事項</p> <p>①鹿児島県地域公共交通燃料油価格高騰対策事業支援金等について</p> <p>②高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う防疫資材搬送について</p> <p>※正副会長会との合同会議</p>	<p>鹿児島 サンロイヤルホテル</p>
<p>第8回 (出席：12名)</p>	3月14日(火)	<p>協議事項</p> <p>①総務委員会所管の令和4年度事業経過報告について</p> <p>②令和4年度補正予算(案)について</p> <p>③令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について</p> <p>④会費の見直しについて</p> <p>⑤規程の改正について</p> <p>⑥令和4年度第8回理事会に提出する議題について</p> <p>⑦第47回全国高等学校総合文化祭に係る大会協賛について</p> <p>報告事項</p> <p>①鹿児島国体ラッピングトラックについて</p> <p>②鹿児島県トラック研修センター建設委員会について</p> <p>※総務委員会との合同会議</p>	<p>県トラック 研修センター</p>

労働・安全・環境対策委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：11名)	7月26日(火)	①令和4年度事業計画等について ②第18回ベストエコドライブ・コンテスト実施要綱について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：12名)	7月26日(火)	①令和4年度事業計画及び事業経過報告について ②令和5年度の事業検討について	ホテル・ レクストン鹿児島
第3回 (出席：11名)	3月2日(木)	①令和4年度事業経過報告について ②令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

適正化事業対策委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：10名)	7月25日(月)	①令和4年度安全性評価事業申請状況 ②令和4年度Gマークラッピングトラック ③「標準的な運賃」の告示に係る今後の取組み ④令和4年度物流セミナー ⑤輸送相談・苦情処理 ⑥巡回指導実施状況	県トラック 研修センター
第2回 (出席：11名)	11月2日(水)	①令和4年度事業計画及び事業経過報告について ②令和5年度事業の検討について 令和5年度安全性評価事業の取組みについて 令和5年度ラッピングトラックについて ③上半期巡回指導進捗状況等について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：11名)	2月22日(水)	①令和4年度事業計画及び事業経過報告について ②令和5年度事業の検討について ③巡回指導進捗状況等について	県トラック 研修センター

経営・近代化促進委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：7名)	5月25日(水)	①第46回(令和4年度)第1期近代化基金融資推薦申込みの審査について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：12名)	7月25日(月)	①令和4年度事業計画及び事業経過報告等について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：14名)	10月31日(月)	①令和4年度事業計画及び事業経過報告等について ②第46回(令和4年度)第2期近代化基金融資推薦申込みの審査について	ホテル・ レクストン鹿児島
第4回 (出席：13名)	2月2日(木)	①第46回(令和4年度)第3期近代化基金融資推薦申込みの審査について ②令和5年度経営・近代化促進事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

物流効率化・環境対策特別委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：11名)	7月22日(金)	①令和4年度事業について ②その他	県トラック 研修センター
第2回 (出席：10名)	10月14日(金)	①令和4年度事業計画及び事業経過報告等について ②物流効率化に関する視察研修について ③令和5年度の事業検討について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：8名)	2月2日(木)	①令和4年度事業経過報告について ②令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

人財・広報特別委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：8名)	7月22日(金)	①令和4年度事業について ②その他	県トラック 研修センター
第2回 (出席：11名)	11月21日(月)	①令和4年度事業経過報告について ②トラック運送事業PR動画について ③その他	県トラック 研修センター
第3回 (出席：9名)	3月2日(木)	①令和4年度事業経過報告について ②令和5年度事業計画について ③その他	県トラック 研修センター

役員等候補選出委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：13名)	4月19日(火)	①理事立候補受付の有無について ②会長候補の選出について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：14名)	4月28日(木)	①役員改選について ②その他	県トラック 研修センター
第3回 (出席：14名)	5月17日(火)	①役員改選について ②その他	県トラック 研修センター

建設委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：19名)	2月28日(火)	①新研修センター建築プランに関するプレゼンテーション及び質疑応答 ②新研修センターに係る会員アンケート調査の確認について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：15名)	3月7日(火)	①新研修センター建築プランについて	県トラック 研修センター